

第5回 岐阜県新型コロナウイルス感染症 教育推進協議会 議事概要

日 時	令和2年7月30日（金） 15:00～16:05
場 所	県庁4階 特別会議室
出席者	<p><委員> 13名 松川 禮子 委員、益子 典文 委員、小川 信也 委員、安福 正寿 委員、早川 三根夫 委員、名取 康夫 委員、七野 武稔 委員、河井 洋子 委員、下屋 浩実 委員、小川 敏 委員、岡崎 和夫 委員、村上 啓雄 委員、竹内 治彦 委員</p> <p style="text-align: right;">（小川（敏）委員はWeb会議システムで参加）</p> <p><県> 知事、河合副知事、平木副知事、教育長（委員）、副教育長、環境生活部長、教育次長、義務教育総括監、教育総務課長 他</p>
議 題	<p>議題1 県内の感染状況について</p> <p>議題2 学校におけるクラスター発生について</p> <p>議題3 感染防止対策の徹底について</p>
配布資料	<p>資料1 県内の感染状況</p> <p>資料2 県立高校におけるクラスター等の発生状況</p> <p>資料3 児童生徒の感染防止対策の徹底について</p> <p>資料4 夏休みを迎える皆さんへ</p> <p>参考資料1 新型コロナウイルス感染症の再拡大について（知事メッセージ）</p> <p>参考資料2 県内の感染再拡大～大学等高等教育機関の皆さまへ</p> <p>参考資料3 現在の感染状況を踏まえた修学旅行等への配慮及びGO TO トラベル事業の活用について</p> <p style="text-align: center;">（令和2年7月28日付け 文部科学省初等中等教育局児童生徒課等 事務連絡）</p>

議事概要

それぞれの議題について事務局から資料に基づき説明。主な意見は次のとおり。

<県内の感染状況について>

- ・ キーワードは、「若者」「学生」「名古屋」「夜の飲食」。
- ・ 特に名古屋市への不要不急の移動について注意が必要。

<学校におけるクラスター発生について>

- ・ 高校のクラスターは大人がウイルスを持ち込んでおり、学校内で授業を通した生徒間の感染は今のところない。
- ・ 日常生活において教職員の気の緩みがないようにしていくことが大切。

- ・ 生徒は真面目に手洗い、マスクをしているため、通常の授業において感染が広がっていない。
- ・ ケースによっては、学校名の公表が個人の特に繋がりかねない。感染経路に関する情報の公表が誤解や憶測を防止する趣旨は理解できるが、公表の方法について工夫が必要。

<感染防止対策の徹底について>

- ・ 体育などの場合でも、2メートル以内であればマスクの着用が必要。十分な水分補給等により熱中症の防止は可能であり、感染症対策を徹底すべき。
- ・ 部活動などの県外遠征は通常の授業よりリスクがあるため、それに見合った厳しいルールを定めて、遵守することが必要。
- ・ 現時点では宿泊を伴う修学旅行は感染のリスクが払拭できないため難しい。
- ・ 夏季休業に向けたメッセージは、児童生徒向けと教職員向けだけでなく、保護者向けもあった方が良い。
- ・ 夏季休業期間中の家庭からの連絡を誰がどのように受けるかについては、各市町村における学校閉庁日の実施等の状況も踏まえ、個別に定める方が良い。
- ・ 学校において、感染症対策を管理する責任者がいると良い。